

東都医療大学図書館通信(深谷キャンパス)

このたびの「平成30年北海道胆振東部地震」により、被災された方々およびそのご家族、ご親族の皆様にご心からお見舞いを申し上げます。
また、被災された地域の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

国家試験の準備は順調ですか？



(左上)『クエスチョン・バンク2019』メテックメディア、(上中)『系統別看護師国家試験問題集2019年版』医学書院、(右上)『看護師国家試験問題 解答・解説2019年版』メカフレンド社、(左下)『保健師国家試験問題集2019年版』医学書院、(下中)『出題基準別 助産師国家試験問題2019年』メカ出版、(右下)DVD基礎からのナビゲーションシリーズ『人体の基礎』医教

ヒューマンケア学部4年生の皆さん。国家試験の準備は順調ですか？ 気がつけばもう9月。国家試験本番まであと5ヶ月しかありません。「国試の勉強は早めにやっておいたほうがいい。」卒業試験や国家試験と大切なイベントが続くため、面倒くさいと思っても勉強をやっておくと、イベントごとに「やっておいてよかった」と思えるー東都医療大学を巣立っていった卒業生たちから後輩の皆さんへお預かりしているメッセージの一部です。「過去問だけでは通用しないから、教科書などを使ってやると良い。」「問題を解いたら一つ一つ解説を読んで、分からない単語や内容は、調べて納得のいくようにしていくことがよいと思う。」「ひとつのことを、しっかり深くまで勉強しておくとうれしいと思います。」ーここ数年は出題傾向が変わり、問題が難しくなっているようです。過去問を解くこと以外にも、教科書や実習で学んだことをしっかり復習したり、模試で間違った問題は二度と間違わないようにしっかり理解しておくことなどが、必要となってきます。毎日コツコツと勉強することは大変かもしれませんが、ですが、後悔先に立たず、です。試験直前に焦らないように、早めに勉強を始めることが、合格への第一歩となるでしょう。

発達障害ってなんだろう？

最近よく耳にする「発達障害」という言葉。以前、NHKでも発達障害に関する特集が組まれ、近年、身近な障害として認識されてきています。「発達障害」とは、一見誰にでもあるようなこと(例えば、人とのコミュニケーションが苦手だったり、忘れ物が多かったり、落ち着きがなかったりなど)が生活に支障をきたすほど高い頻度で起こり、そのことによって「生きづらさ」を感じている状態のことを指します。発達障害者支援法では、発達障害は、「広汎性発達障害(PDD)」「注意欠如・多動性障害(ADHD)」「学習障害(LD)」に分けられると定義しています。これらの障害をもつ人々は見た目が普通であるため、障害をもっていることが見えにくく、それゆえに生きづらさを感じていることが多いです。これは決して本人の努力不足や親のしつけの問題ではありません。発達障害の特徴である「脳の発達のアンバランスさ」からもたらされる症状であり、発達面の凸凹によるところが大きく影響しています。最近特に注目されている「大人の発達障害」についても、まだまだ誤解が多く、障害への理解を深めることが社会全体に求められています。

著名人でも、発達障害であることを公表されている方がいらっしゃいます。映画俳優のトム・クルーズ氏や映画監督のステイブ・スピルバーグ氏、日本人では黒柳徹子さんなどがそうです。ご活躍されているみなさんの背景にあったものーそれは発達障害の症状である「脳の発達のアンバランスさ」を長所として発揮できる環境が整っていた、と考えられるかもしれません。ある会社では、発達障害と診断された青年が、障害の特性を強みとして仕事に臨み、「会社の宝」といわれるほどの能力を発揮しているそうです。これまで生きづらさを感じていたこの青年は、きっと自分に自信をもち、「生きがい」を感じる毎日へと生活が変わったのではないのでしょうか。

この青年のように、障害をもつ多くの人々の「生きづらさ」が少しでも軽くなるよう、社会全体が障害に対する理解を深め、彼らの個性を活かせる環境を整えていくことが、今後求められてくることと思います。



◆参考文献◆(左)『大人の発達障害』をうまく生きる、うまく活かす 田中康雄、笹森理絵/著、小学館(中央)『もしかして私、大人の発達障害がもしない!?』田中康雄/著、すばる舎(右)『発達障害のわたしのこころの声』星野あゆみ/著、学研プラス

選書&東都クリニック見学ツアーが開催されます！



※写真は昨年度の学生選書ツアーの様子です。

来る2018年9月21日(金)。いよいよ選書&東都クリニック見学ツアーが開催されます。今年度は例年の選書ツアーに加え、東都クリニックの見学とランチ(無料)とがついた、スペシャルツアーとなっております。ツアー当日の様子は、来月号で紹介させていただきます。皆さん、ぜひ、お楽しみに！

2018年8月に納品された継続図書・国家試験関連・雑誌など

◆◆継続図書◆◆

『社会保障統計年報平成30年版』『男女共同参画白書平成30年版』『障害者総合支援六法平成30年版』『日本医薬品集 医療薬2019』『労働衛生のしおり平成30年度版』『高齢社会白書平成30年版』

◆◆国家試験関連(看護師)◆◆

『これだけは覚える看護師国試必修問題2019』『これだけは覚える看護師国試一般問題2019』

◆◆雑誌◆◆ 右記OPACをご参照ください。 <http://www.lib-finder2.net/tohto-fk/servlet/New?findtype=1>

深谷キャンパス限定

◆書籍をご購入されたい場合◆

毎月1~2回、火曜日の昼休み(夏期休暇等除く)に、廣川書店による展示販売が深谷1号館食堂にて行われます。書籍が10%OFFで購入可能です。2018年度前期の展示販売は終了しました。後期日程は別途お知らせいたします。お急ぎの方は直接書店へお問い合わせください。(直接書店へお問い合わせの際は、大学名、氏名、購入したい書籍名と出版社名を明確にお伝えください。)

◆廣川書店(高崎店)連絡先◆

住所: 〒370-0828 群馬県高崎市宮元町238 TEL: 027-322-4804
Mail: takasaki@hiro-kawa-books.co.jp ホームページ: <http://hiro-kawa-books.co.jp>



※ 朝日新聞出版に無断で転載することを禁じます ※

本を読みましょ

管理栄養学部長 田中政巳



『池上彰の世界を知る学校』
池上 彰/著, 朝日新聞出版
承諾番号: 18-4162

本年度本学に赴任しました管理栄養学部の田中政巳です。

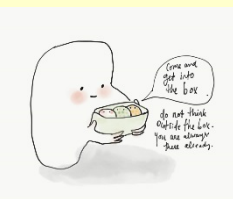
私は「学生へのメッセージ」というようなリクエストがあると、大概「本を読みましょ」と書きます。学生の皆さん、本を読んでいますか。近年、本の売り上げも、書店も減り続けています。私の地元の商店街でも書店はなくなってしまいました。今私は電車で通勤していますが、電車の中で本を読んでいる人をあまりみかけません。スマホを操作している人がほとんどです。振り返って私がどこで本を読んでいたかという、通学も通勤も比較的遠距離だったこともあり、最も多いのは通学・通勤時の電車の中でした。今の電車内の光景をみると、日本人の読書量は減っていることが実感されます。スマホに時間をとられて本を読まなくなっているのだとしたら、とてももったいない気がします。本を読むと新たな何かを知ることができます。知るは知識ではありません。人のいろいろな思い・考え、自分自身では経験できないこと、体験できなかったことを知ることができます。知ることは知らないことよりも、また知らなかった時よりも、きっと人を楽しく、また豊かにしてくれると思います。

私は読書家といえるほどではなく、読む分野も偏っています。所謂名作といわれるものを若い時にもっと読めばよかったと後悔しています。私は歴史ものが好きで、特に好きな近現代史ものは同じ内容を取り上げたものをいくつも読む傾向があります。いくつも読むと、同じことでも人によって見方がこうも違うのか、解釈がこうも違うのかと驚くことが少なくありません。また違いを知ることによって、私の知識も、思い・考えも影響を受けました。ひとつだけでなく、いくつも読んでよかったと思いました。

でも、本の読み方はいろいろです。狭く深くでも、広く浅くでも、楽しく読めれば何でもよいと思います。皆さん「本を読みましょ」。

最近読んだ本を1つ紹介します。「池上彰の世界を知る学校」(朝日新書)です。池上彰氏はわかりやすいニュース解説で知られる著名なジャーナリストです。この本は「世界のいま」を知るために必要な世界史を理解する、この助けになることを目的に書かれたものです。この本の目次の最初は「世界地図から見えてくる世界」です。池上氏は取材で外国へ出かけると、その地で売っている「世界地図」を買うそうです。私たちが知っている世界地図は日本が真ん中ですが、例えば、イギリスの世界地図ではイギリスが真ん中に位置しています。この本では世界各地の世界地図の描かれ方から「世界を知る」ことから始まっています。面白いですよ。ぜひお勧めします。

BENTO おべんとう展 - 食べる・集う・つながるデザイン



(上) マライエ・フォールダング (Intangible bento) イメージスケッチ 2018年
(中央左) 《あゆみ食堂のお弁当》2017年
料理: 大庭あゆ美、写真: 早野太呂
(中央右) 北澤潤《FRAGMENTS PASSAGE-おすそわけ横丁》イメージスケッチ 2018年
(下) 横間形弁当 個人展

お弁当箱を開ける瞬間って、なんだかワクワクしませんか? 「今日のおかずは何だろう」「卵焼き入ってるかな」- 宝箱を開けるときのようなドキドキした気持ちを感じさせてくれるお弁当は、つくってくれた人の思いがたくさんつまった、本当の宝物ではないでしょうか。

現在、東京都美術館では、「BENTO おべんとう展 - 食べる・集う・つながるデザイン」が開催されています。お弁当には、毎日のお昼ごはんから行楽弁当まで、様々なかたちのものが私たちの生活に馴染んでいます。誰かと一緒に食べる共食(きょうしょく)のお弁当は、日本古来、農耕社会のハシの場などにおいて、地域の共同体を維持し、そのつながりを深めるソーシャルツールとして考えられていました。誰かと一緒にお弁当を食べることで人と人のつながりを深める文化は、現在でも続いているような気がいたします。

この展覧会では、日本独自の食文化であるお弁当をコミュニケーション・デザインの視点から捉え、来場された皆さん自身が体験しながら、その魅力を発見できる参加体験型の展覧会となっています。現代作家によるインスタレーションをはじめ、江戸時代に宴などの場で使用された珍しいお弁当箱や、世界各国のお弁当箱なども展示されており、見応え満載です。

このユニークな展覧会にぜひ足を運んでみませんか。展示をご覧になったあとは、きっと誰かにお弁当をつくってあげたくなるかもしれませんね。世界でひとつだけのお弁当を、大切な誰かに一。

さくらももこ先生



突然の訃報に驚きました。国民的アニメ『ちびまる子ちゃん』の作者として有名なさくらももこ先生が、8月15日、乳がんのためご逝去されました。53歳という若さでした。さくら先生は、漫画やアニメのほかにもたくさんのエッセイ集を出版されており、笑いを誘うその独特な作風にたくさんの方が癒されたことと思います。早すぎる死が悔やまれます。さくら先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

会場: 東京都美術館(東京・上野公園) (〒110-0007 東京都台東区上野公園 8-36) 会期: 2018年 7月21日(土)~10月8日(月・祝) 休室日: 月曜日、9月18日(火)、25日(火)
※ただし、9月17日(月・祝)、24日(月・休)、10月1日(月)、8日(月・祝)は開室 開室時間: 9:30から17:30まで(入室は開室の30分前まで) ※夜間開室あり 観覧料金:
一般 800円/大学生・専門学校生 400円/65歳以上 500円 ※高校生以下は無料。 ※身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方
とその付添いの方(1名まで)は無料。 ※いすれも証明できるものをご持参ください。 ※10月1日(月)は「都民の日」により、どなたでも無料。 特設サイト: <http://bento.tobikan.jp>